

獣医保健看護学科



自分の手術よりつらい、と、飼い主はつぶやいた。

今やペットの域を超え、家族の一員として愛されることの多くなった犬や猫たち。長寿化も進み、人間の高齢者と同じく、死因トップは腫瘍疾患（ガン）といわれています。腫瘍の効果的な治療方法といえば外科手術。とはいえ長く連れ添った飼い主ほど、愛するペットにメスを入れ、痛みを与えることを嫌がるのも当然といえるでしょう。そこで最近の獣医療では放射線を腫瘍に照射し、切らずに腫瘍を縮小・死滅させる放射線治療のニーズが高まっています。この治療法には痛みも苦痛もありませんが、本来は有害な放射線。できるだけ少量で効果を上げるため、放射線増感剤という薬剤が使われます。日本大学動物病院で放射線治療を担当する中山智宏教授は、従来のものとは違って毒性の少ないSQAPという放射線増感剤を犬や猫の症例に使用。大きな副作用なしに、治療効果を高めることに成功しました。中山教授は、「飼い主の希望に応える放射線治療は、今後ますます重要な選択肢になる」と、SQAPの研究に手応えを感じています。なお、今のところ愛玩動物看護師は、放射線による検査や治療に直接携わることはできません。しかし、こうした高度医療を身近で学び理解することで、不安に思う飼い主に寄り添い、獣医療全体の質を高める力になれるはず。中山教授はじめ新学科の教員はそう確信しています。

獣医保健看護学科って、どんなところ？

即戦力の愛玩動物看護師になれる！

犬や猫の疾病予防・リハビリテーション



公衆衛生

動物の診療補助や適正な飼養

キャンパス内での実習・研究も豊富！

最先端の付属動物病院

動物医科学研究センター



都市近郊で牧場も併設

診療現場での臨床教育



獣医学科との連携が心強い！

獣医保健看護学と獣医学のスペシャリストによる教育

各業界が注目の新国家資格！

公務員

動物病院

教員（中学・高校）



動物関連サービス・ペットフードメーカー

動物臨床検査・医療機器メーカー

獣医学科編入・大学院進学

学科の特長

獣医保健看護学科では、すべての学生が必修となる基礎・応用・臨床科目を学び、国家試験の受験資格をめざします。それぞれの興味に応じて履修する応用的な科目もあります。

獣医保健看護学科

基礎動物看護学分野

応用動物看護学分野

臨床動物看護学分野

国際水準に相当する愛玩動物看護師の養成

獣医保健看護学科では、卒業後に即戦力として活躍できる、国際水準の専門知識と技能を持った愛玩動物看護師の養成をめざしています。そのため、動物の診療補助や適正な飼養、疾病の予防、リハビリテーション、公衆衛生学、飼い主やスタッフとのコミュニケーションなど、動物看護のプロに必要な幅広いカリキュラムを用意。実習では同じ項目を繰り返して学ぶ機会も提供し、必要な知識や技術を確実に身につけられるよう配慮されています。

獣医学科を有する学部が設置する新学科

愛玩動物看護師の教育に獣医学は欠かせません。本学部には100年以上の歴史を誇る獣医学科が存在し、高い教育スキルと専門性を有する獣医学科教員も多数在籍。充実した愛玩動物看護教育の実現が可能になっています。また、臨床教育においては獣医学科との連携を十分に考慮。在学時より、実際の動物病院に近い診療や看護を経験し、将来に備えることができます。

動物病院などキャンパス内に充実した実習施設を完備

本学部キャンパスには、学生が実習や教材学習を行う上で必要な施設がすでに存在し、有効に運用されています（動物病院、動物医科学研究センター、実験動物センター、博物館、付属農場など）。とくに動物病院（ANMEC）は、愛玩動物看護師の臨床教育においてメインとなる実習の機会を提供する貴重な場。基本的な動物（犬と猫）の取り扱い、飼い主とのコミュニケーション、施設の衛生管理などを学ぶことができます。

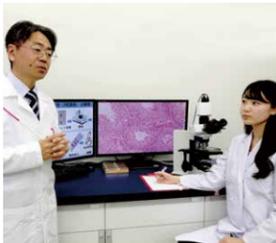
動物病院を始めとする幅広い進路

獣医保健看護学科では、人獣共通感染症、公衆衛生学教育も充実。人と動物がともに健康的に暮らす環境作りについて深く理解することができます。また、愛玩動物看護師として、飼い主やブリーダーに対して、適正な動物の飼養方法を指導する知識・能力も身につけることが可能です。そのため動物病院をはじめ、愛玩動物に関する幅広い業界に活躍の場を得ることができます。

学修の流れ

1年次	2年次	3年次	4年次
愛玩動物看護師の養成に必要な基礎科目として、動物福祉、愛玩動物学、動物形態機能学などを学び、動物内科看護学の基礎も学修します。平行して動物看護の基礎となる実習もスタートします。	1年次に引き続き、愛玩動物看護師の養成に必要な基礎科目として、動物の免疫学、繁殖学、栄養学、行動学、薬理学、病理学などを学び、動物内科・外科看護学と実習に加え、臨床検査学、臨床栄養学など専門的科目を学修します。	人獣共通感染症学や実験動物学、動物医療コミュニケーションや動物飼養など、社会における人と動物の関わりについて広く学修します。また、高度で専門的な臨床動物看護学分野の各論と実習に加え、実践的な動物病院における臨床実習がスタートします。	社会人に向けた獣医法規とペット関連産業について学び、愛玩動物看護師国家試験に向けた演習により基礎、応用、臨床の動物看護学を総括します。さらに平行して、これまでの学びの集大成として卒業研究（獣医保健看護学研究Ⅰ、Ⅱ）に取り組みます。

科目一覧



【基礎動物学】

分子生物学、獣医倫理・動物福祉論、動物形態機能学Ⅰ、動物形態機能学Ⅱ、動物生理化学、動物免疫学、動物繁殖学、動物品種論、動物栄養学、動物行動学、実験動物学、獣医法規

【基礎動物看護学】

獣医保健看護学概論、動物微生物学、動物薬理学、動物病理学、動物寄生虫病学、公衆衛生学、人獣共通感染症学

【愛護・適正飼養学】

愛玩動物学、動物生活環境学、人と動物の関係学、動物医療コミュニケーション論、適正飼養指導論Ⅰ、適正飼養指導論Ⅱ、ペット関連産業概論

【臨床動物看護学】

動物内科看護学Ⅰ、動物内科看護学Ⅱ、動物臨床検査学、動物臨床栄養学、動物外科看護学Ⅰ、動物内科看護学Ⅲ、動物臨床薬理学、動物臨床看護学総論、動物臨床看護学各論Ⅰ、動物臨床看護学各論Ⅱ、動物臨床看護学各論Ⅲ、動物外科看護学Ⅱ、動物臨床看護学各論Ⅳ

【実習】

動物形態機能学実習、動物内科看護学実習Ⅰ、動物内科看護学実習Ⅱ、動物内科看護学実習Ⅲ、動物外科看護学実習Ⅰ、動物愛護・適正飼養実習、動物臨床検査学実習、動物外科看護学実習Ⅱ、動物看護学総合実習Ⅰ、動物看護学総合実習Ⅱ

【展開領域】

動物保健看護学演習Ⅰ、動物保健看護学演習Ⅱ、動物保健看護学演習Ⅲ、獣医保健看護学研究Ⅰ、獣医保健看護学研究Ⅱ

【応用領域】

外来動物管理学、動物生態学、野生動物管理学、保全生物学、再生生物学、都市動物学、動物心理学、動物地理学、動物園飼育管理学

将来の活躍分野

大学付属を含む動物病院の愛玩動物看護師を始め、ペットフード・ペットショップなどペット関連産業、衛生管理会社、メーカー（食品化学・医薬品など）、実験動物を扱う企業や組織、官公庁（動物愛護センターなど）、団体などがあります。そのほか、獣医学科編入や大学院進学、研究補佐職なども視野に入ります。

資格 （予定であり、変更となる場合があります。）

【受験資格】

愛玩動物看護師国家試験

【取得できる免許・資格】

中学校教諭一種免許状（理科）※、高等学校教諭一種免許状（理科）※
※申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

【任用資格 （卒業後の実務経験により取得できる資格）】

学芸員

基礎動物看護学分野

動物の福祉や愛玩動物、そして形態機能学、生理生化学、栄養学、薬理学、繁殖学、免疫学など動物看護の基本となる科目を学ぶ分野です。

応用動物看護学分野

公衆衛生学・人獣共通感染症学や実験動物学、動物飼養指導やコミュニケーション論など、社会における人と動物に関わる科目を学ぶ分野です。

臨床動物看護学分野

動物病院の診療補助・疾病予防に欠かせない検査や動物看護学（内科学、外科学など）の知識を学び、実践的に技術や技能を活かす分野です。

恒川直樹 | 動物形態機能

私たちの体は生殖細胞と体細胞に大別され、このうち生殖細胞は精子や卵子に分化して、次の世代の新たな生命を生み出します。精子や卵子には、動物種特有の「かたち」があり、意味があります。これを形態機能学的に解明し、新たな生殖技術の開発につなげます。

坂井 学 | 消化器内科

犬と猫の病気で一般的な腸や肝臓などの消化器疾患を、内視鏡や腹腔鏡などの痛みの少ない装置を用いて診断し、治療法について研究しています。特に治療法がない肝疾患（肝硬変）などは、栄養療法と細胞療法を組み合わせた新規治療について研究を進めています。

丸山治彦 | 臨床検査

犬と猫における血液疾患、特に止血異常症の研究を行っています。血友病などの先天性疾患の遺伝子解析を行い、新たな遺伝子異常を追究することで、それら疾患に対する遺伝子診断法の確立ならびに新規治療法の開発に貢献することを目標としています。

福澤めぐみ | 応用動物行動

犬の行動学、アニマルウェルフェア、愛護を主な研究対象としています。人と共に生活する家庭動物の適正飼養および問題行動の改善法やしつけだけでなく、使役犬に関する研究、飼育放棄された動物に関する研究を行っています。

伊藤大介 | 神経病

犬や猫にも脳や脊髄などの病気があり、薬による内科治療や手術による外科治療を行っています。しかし、これら従来の治療法では十分に治らない動物がいるため、再生医療やハビリテーション（理学療法）を組み合わせた治療効果の向上について研究をしています。

阪本裕美 | 泌尿器内科

犬と猫の病気で一般的な腎臓や膀胱などの泌尿器疾患を、超音波やCTなどの画像診断装置を用いて診断し、有効な治療薬について研究しています。また、腎臓や肝臓、腸に病気のある動物に対して、適切な食事療法と新たな栄養評価法についても研究を進めています。

中山智宏 | 画像診断

動物の健康と病気を知るためには、レントゲン、超音波、CT、MRI検査などの画像診断が重要です。また、がんの放射線治療について研究もしています。放射線治療は、がんによる動物の苦痛を和らげる効果が大きく、愛玩動物看護師が活躍する場でもあります。

住吉俊亮 | 臨床繁殖

動物の新しい繁殖技術の開発し、繁殖障害を防ぐための研究を行っています。具体的には、人工授精、採卵（卵子をとること）、体外受精、胚移植といった繁殖技術の開発と改良です。これらの成果により動物の繁殖性を向上させています。

手島健次 | 麻酔/疼痛制御

動物の診療は麻酔をかけなくてはできないことが多く、また、様々な動物種に合った麻酔法が必要なため、安全で質の高い麻酔法を開発する研究をしています。加えて、手術後の動物看護として、動物の痛みの評価や痛みを和らげる治療に関する研究もしています。

TOPICS

教えて！愛玩動物看護師の仕事とは？

「愛玩動物看護師」は、獣医師と協力しながら動物の健康と福祉に貢献する新しい国家資格です。動物病院（犬・猫など）において診療や治療をサポートするだけでなく、入院動物の世話やリハビリテーション、動物の世話に関する飼い主への指導なども担当。獣医師のパートナーとして活躍する、「動物看護」のプロフェッショナルといえます。

新たな「法律」と「国家試験」

☆愛玩動物看護師法

〈農林水産省・環境省所管〉
・令和元年6月制定
・令和4年5月施行

☆愛玩動物看護師国家試験

・令和5年2月末～3月頃
第1回国家試験実施

愛玩動物看護師！

獣医師のシゴト

動物の診察・診断・治療

外科手術

X線などの検査



愛玩動物看護師のシゴト

採血・投薬・
マイクロチップ挿入・採尿
(獣医師の指示で行う)

入院動物の世話・
リハビリテーション

動物の世話や栄養管理に
関する指導・助言